

## 4年－Unit 1 単元名 Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう

## 1. 単元目標

- ・さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。(知識及び技能)
- ・友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。(思考力, 判断力, 表現力等)
- ・相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。(学びに向かう力, 人間性等)

## 2. 言語材料

○ Hello. Good [morning / afternoon / night]. I like (strawberries). Goodbye. See you.

○ morning, afternoon, night, world

[既出] 挨拶・自己紹介, Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. 状態・気持ち, 色, 数 (1~30), 飲食物, 果物・野菜, スポーツ, 動物

## 3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと (やり取り)	ア 基本的な表現を用いて挨拶, 感謝, 簡単な指示をしたり, それらに応じたりするようにする。

## 4. 単元計画 (2時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (【】, ○) 【】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点<方法>
1	<p>◆さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>○歌 Hello Song (3年 Unit 2)</p> <p>○どんなやりとりをしているのかな?</p> <p>・誌面 p.2, 3 を見て、世界各地の登場人物がどのようなやり取りをしているかを予想する。</p> <p>【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3</p> <p>・映像を見て、世界のいろいろな国の挨拶について、気付いたことを誌面に書き、交流する。</p> <p>○いろいろな国のことばであいさつをしてみよう。</p> <p>・挨拶をやってみたい国を選び、その国の言葉とジェスチャーを真似て挨拶をし合う。</p> <p>【Let's Listen 1】 p.2, 3</p> <p>・音声を聞いて、どの国の挨拶かを考え、誌面に番号を記入する。</p> <p>【Let's Play】 p.4</p> <p>・挨拶をして互いの好きなものを尋ねたり、伝え合ったりする。</p> <p>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</p>	<p>◎さまざまな挨拶の仕方があることに気付いている。〈行動観察・振り返りカード分析〉</p> <p>◎さまざまな挨拶を聞いたり言ったりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
2	<p>◆相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。</p> <p>○歌 Hello Song (3年 Unit 2)</p> <p>【Let's Watch and Think 2】 p.4</p> <p>・時間や場面に応じた挨拶があることに気付く。</p> <p>【Let's Listen 2】 p.5</p> <p>・登場人物について、分かったことを口に記入する。</p> <p>【Activity】 p.5</p> <p>・教室内を歩いて、ペアで挨拶し、好きなものやこと、きれいなものやことを伝え合い、相手について分かったことを表に記入する。</p> <p>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</p>	<p>◎友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>◎相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

4年 Unit 1-Lesson 1 Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう 1/2時間
目 標 さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。
準 備 児童用テキスト、教師用カード（国旗）、ワークシート（Unit 1-1）、デジタル教材、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
2分	・挨拶をする。	・全体に挨拶をして、個別にも挨拶をする。	
3分	○歌 Hello Song（3年 Unit 2）	・児童と一緒に歌う。	デジタル教材
3分	○どんなやりとりをしているのかな？ ・誌面 p.2, 3 を見て、世界各地の登場人物がどのようなやり取りをしているかを予想する。	・誌面を見せ、挨拶をしている様子であることや、ジェスチャーや各言語の文字の違いに気付くような声かけをする。 〈例〉中国と日本語は、「。」がついている。アメリカ、ニュージーランドは同じ挨拶。様々な文字がある。アルファベットの文字を使っている国や地域が複数ある、など。	デジタル教材 児童用テキスト
10分	<b>【Let's Watch and Think 1】</b> p.2, 3 ・映像を見て、世界のいろいろな国の挨拶について、気付いたことを誌面に書き、交流する。 （例）長い挨拶や短い挨拶がある、挨拶の仕方がさまざまであること、日本と同じようにお辞儀をする挨拶もある、など。	・日本との違いや共通点など、児童の興味関心を高めながら映像資料の視聴につなげる。 ・まず、すでに児童が知っている英語での挨拶（アメリカ）を視聴させ、挨拶の後に名前を言っていることを確認してから、インドネシア、ロシア、サウジアラビアの挨拶を視聴させるとよい。	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード （国旗）
	①（アメリカ） ②（ロシア） ③（サウジアラビア） ④（インドネシア）	クリス : Hello, I'm Chris. メアリー : Hello, I'm Mary. ミハイル : Здравствуйте. (ズドラーストヴィチェ) I'm Mikhail. アンナ : Здравствуйте. (ズドラーストヴィチェ) I'm Anna. アリ : السلام عليكم (アッサラームアレイコム) I'm Ali. シンバ : و عليكم السلام (ワアレイコムッサラーム) I'm Simba. エバ : Selamat siang. (スラマッシアン) I'm Eva. デビ : Selamat siang. (スラマッシアン) I'm Dewi.	
		◎さまざまな挨拶の仕方があることに気付いている。 〈行動観察・振り返りカード分析〉	
7分	○いろいろな国のことばであいさつをしてみよう。 ・挨拶をやってみたい国を選び、その国の言葉とジェスチャーを真似て挨拶をし合う。	・ペアで世界の挨拶から1つ選んで、ジェスチャーを交えながら挨拶をさせる。相手を替えてペアを作り、活動を繰り返す。 ◎さまざまな挨拶を聞いたり言ったりしている。 〈行動観察・振り返りカード点検〉	教師用カード （国旗）
6分	<b>【Let's Listen 1】</b> p.2, 3 ・音声を聞いて、どの国の挨拶かを考え、誌面に番号を記入する。	・前活動で、いろいろな国の言葉で挨拶をしたことを生かして、挨拶の音声のみを聞いて、その挨拶は、アメリカ、インドネシア、ロシア、サウジアラビアのどの国の挨拶かを考えて□に番号を書くように伝える。 ・答え合わせをして、再度 Let's Watch and Think で確認するとよい。	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード （国旗）

		<p>No.1 クリス : Hello, I'm Chris. メアリー : Hello, I'm Mary.</p> <p>No.2 ミハイル : Здравствуйте. I'm Mikhail. アンナ : Здравствуйте. I'm Anna.</p> <p>No.3 アリ : السلام عليكم I'm Ali. シンバ : و عليكم السلام I'm Simba.</p> <p>No.4 エバ : Selamat siang. I'm Eva. デビ : Selamat siang. I'm Dewi.</p>	
7分	<p><b>【Let's Play】</b> p.4</p> <p>・挨拶をして互いの好きなものを尋ねたり、伝え合ったりする。</p>	<p>・指導者はまず自分の好きなものを紹介し、それらを好きかどうか数名の児童に尋ね、児童の好きなものを引き出すようにする。</p> <p>・数名の児童に好きなものなどを尋ねて I like～. の表現を思い出させるようにする。</p> <p>・教室内を歩いて回り、友達とペアになり挨拶をし、好きなものを伝え合う。</p>	児童用テキスト ワークシート (Unit 1-1)
5分	<p>・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</p>	<p>・児童の英語を使おうとする態度でよかったところについて称賛する。</p>	振り返りカード
2分	<p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・挨拶をする。</p>	デジタル教材

4年 Unit 1-Lesson 2 Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう 2/2時間

目 標 相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。

準 備 児童用テキスト、ワークシート (Unit 1-1)、デジタル教材、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 (◎評価方法)	準備物
2分	・挨拶をする。	・全体に挨拶をして、個別にも挨拶をする。	
1分	○歌 Hello Song (3年 Unit 2)	・児童と一緒に歌う。	デジタル教材
10分	<b>【Let's Watch and Think 2】</b> p.4 ・時間や場面に応じた挨拶があることに気付く。	・映像を視聴する前に、英語での挨拶の仕方を児童から引き出し、映像ではどんな挨拶をしているかを見てみようと呼びかけてから視聴させる。 ・視聴後、時間帯や場面によってどのような挨拶をしていたかを児童に発表させ、場面設定をしたうえで、その場面にふさわしい挨拶を児童にさせてみる。 ・1日の生活のいろいろな場面の挨拶を出し合い、日本語と英語を比較させる。 ・「いただきます」「ごちそうさま」という自国の文化のよさにも気付かせるようにする。	デジタル教材 児童用テキスト
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>No.1 やまと : Good morning, Graham <i>sensei</i>.              グラハム : Good morning, Yamato. How are you?              やまと : I'm fine, thank you.</p> <p>No.2 ひなた : Good afternoon, Graham <i>sensei</i>.              グラハム : Good afternoon, Hinata.              ひなた : This is for you. Here you are.              グラハム : Me? Wow, thank you very much, Hinata. I'm happy.              ひなた : You're welcome.</p> <p>No.3 エミリー : Good night, Mom and Dad.              母 : Good night, Emily.              父 : Have a nice dream.</p> </div>			
10分	<b>【Let's Listen 2】</b> p.5 ・登場人物を確認する。  ・登場人物について、分かったことを□に記入する。	・まず、誌面にある3人の登場人物の名前を憶えているか尋ね、Let's Try! 1で登場した人物であることを確認する。 ・次に、Let's Try! 1のデジタル教材を見せて、登場人物が自分と同様に3年生の時から成長していることに気付かせ、今年度1年間外国語活動を学習することを意識付けたい。 ・音声を聞いて、登場人物の名前、好きなものや好きでないものを□に記入させる。 ・児童の実態に応じて途中で止めるなどして、児童が聞き取れたという自信をもてるようにする。	児童用テキスト デジタル教材
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>1 Hi, I'm Takeru. I like strawberries.              Ummm, I don't like lemons. See you.</p> <p>2 Good morning. I'm Sayo. I like basketball.              Ummm, I don't like swimming. Goodbye.</p> <p>3 Good afternoon. I'm Emily. I like red. I don't like green. Bye.</p> </div>			

15分	<p><b>【Activity】 p.5</b></p> <p>・教室内を歩いて、ペアで挨拶し、好きなものやこと、きれいなものやことを伝え合い、相手について分かったことを表に記入する。</p> <p>やり取りの例  A: Hi, B.  B: Hi, A.  A: I like basketball.  Do you like basketball?  B: Yes, I do. I like basketball.  I like swimming, too.  Do you like swimming?  A: No, I don't. I don't like swimming.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教材でモデルの音声を聞かせ、どのようなやり取りをしたらよいか、活動の見通しをもたせる。</li> <li>・さらに、指導者が数名の児童とやり取りをし、相手意識をもってやり取りをする大切さに気付かせるようにする。</li> <li>・4年生なりに相手の話に耳を傾け、反応すること、相手に伝わっていることを意識して、問いかけたり繰り返したりすることを大切にさせたい。</li> <li>◎友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</li> <li>◎相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</li> </ul>	デジタル教材 児童用テキスト ワークシート (Unit 1-1)
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の英語を使おうとする態度でよかったところについて称賛する。</li> </ul>	振り返りカード
2分	<p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と一緒に歌う。</li> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	デジタル教材